

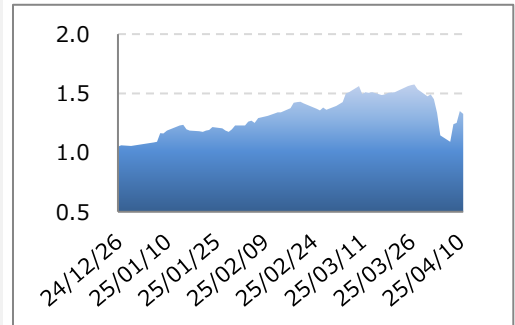
Daily Report

2025/4/14

今日の債券相場の見通しとポイント

- ✓ 米相互関税でスマホ・半導体装置が除外、
リスク回避姿勢は後退へ
- ✓ 引き続き米国債相場の動向を見極めへ
- ✓ 20年債入札を控え買い見送りも

国内長期金利の推移



出所 : QUICK

14日の債券相場は底堅い展開か。トランプ米政権が相互関税の対象からスマートフォンや半導体製造装置などを除外したのを受け、投資家のリスク回避姿勢が後退する公算が大きく債券相場に逆風となりそう。15日に20年債入札を控えているのも重荷になる。もっとも、米中の貿易戦争の激化懸念が和らぎ米国債相場が落ち着く兆しがみえれば、国内債相場の支えになる公算が大きい。

(QUICK Market Eyes)

このレポートの詳細をご覧になりたい方は
営業担当までお問い合わせください

【留意事項】

しんきん証券株式会社

本レポートは情報提供のみを目的として作成されたものです。投資等に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。また当社が信頼できると考える情報源から得た各種データ等に基づきレポートは作成されていますが、その情報の正確性及び完全性について当社が保証するものではありません。加えて、本レポートの内容は、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

【商号等】 しんきん証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第93号

【加入協会】 日本証券業協会・一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

株式会社QUICK

本レポートは、株式会社QUICK(「QUICK」)が、情報提供のみを目的として作成したものであり、一切の権利(著作権を含むがこれに限らない)は、QUICKに帰属しています。本レポートの内容については、万全を期しておりますが、その内容の正確性及び完全性等については、一切保証致しません。本レポートの内容が原因で損害を被った場合でもQUICKは一切責任を負いません。投資等の最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。本レポートの全部または一部を、方法の如何を問わず、第三者に提供することは禁止させていただきます。また、本レポートの内容は、予告なく変更されることがあります。